



1/19、OsakaMetro中央線の夢洲駅が開業した。取材もあって出かけたが、ここで偶然にも此花区の皆さんとお会いました。これがご縁で『此花区万博広報大使』に就任。人と人との出会いは偶然で、おもしろい。

私は愛知万博との出会いから20年間、万博を生きがいにしてきた。万博に出会う前は病気がちで、正直これからの人生に希望を持てないこともあった。愛知万博の会場では楽しいこと・もの、そして人との出会いに支えられ、会場に行くことが日課となった。会場で「また明日も来てね」と言われ、この言葉に後押しされて毎日会場に行けたのだと思った。

ポイント！

早めの入場をお勧めしたい

- ①会期後半は混雑している
どの万博でも会期後半は混雑する！
- ②来場日時予約の傾向
 - ・東ゲートは西ゲートよりも混雑している。
 - ・開場と同時に入場を希望する人が多い。
 - ・土曜日は混雑が目立つ。



会場の混雑状況は
こちらから
確認できます

区長だより

楽しみながら論理的思考を身につける

近年、社会の変化のスピードは急速で、しかも著しいものです。この環境下で子どもたちがたくましく生き抜いていくには、さまざまな力が必要となりますが、「自ら考え抜く」、しかも「論理的に」ということが非常に大切だと感じております。

そこで、此花区では楽しく論理的思考を養成するための取り組みを開始します。第1弾として、広報誌でも今月から『名探偵このはちゃんからの挑戦状』という論理クイズの連載を開始しました。子どもだけでなく大人の皆さまも、頭の体操になりますので、チャレンジしていただきたいと思います。

わが国は、子どもだけでなく国民の自己肯定感が低いと言われてしています。自ら考える力を養い、急速かつ著しく変化する社会にも柔軟に対応でき、自己肯定感が高く、結果として幸福度も高い、「ウェルビーイングな街」にしていきたいと思います。

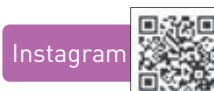
(※)ウェルビーイングとは、心も身体も社会的にも「満たされた状態」、すなわち実感としての幸せ、心の豊かさなどを表す言葉で、世界保健機関（WHO）憲章における健康の定義で登場する表現です。

此花区長 中島 政人



広告掲載枠

此花区SNSフォローをお願いします！



大阪・関西万博
公式キャラクター
ミャクミャク
©Expo 2025

5月号は1日発行です。発行部数37,300部、1部あたり発行単価(配布費含む)38.9円(うち約4.6円広告収入)
【編集・発行】此花区役所政策共創課③番窓口 〒554-8501 大阪市此花区春日出北1-8-4 ☎6466-9975 📠6462-0942
【区役所の開庁時間】●平日(月～木)9:00～17:30 ●平日(金)9:00～19:00(一部業務)
●日曜開庁(毎月第4日曜日)(一部業務) 今月は5/25(日)です。